

(別 紙)

《決算の概要》

【連 結】

(単位：億円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属する 四半期純利益
29 年 3 月期第 3 四半期	14,017 (△7.9%)	1,046 (△26.0%)	821 (△30.3%)	533 (△32.6%)
28 年 3 月期第 3 四半期	15,222 (△2.7%)	1,414 (7.3%)	1,178 (22.9%)	791 (11.9%)

(注) パーセント表示は、対前年同期増減率

【個 別】

(単位：億円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	四半期純利益
29 年 3 月期第 3 四半期	12,506 (△8.4%)	840 (△30.5%)	676 (△28.9%)	486 (△26.6%)
28 年 3 月期第 3 四半期	13,652 (△2.6%)	1,209 (7.6%)	952 (20.1%)	663 (3.9%)

(注) パーセント表示は、対前年同期増減率

〈 主要諸元 〉

項 目	29 年 3 月期 第 3 四半期	28 年 3 月期 第 3 四半期
原 油 C I F 価 格 (ドル/バーレル)	44.9	54.6
為 替 レ ー ト (円/ドル)	107	122
原子力設備利用率 (%)	0.0	0.0

《販売電力量》

(単位：百万 kWh)

	電 灯	電 力	合 計
29 年 3 月期第 3 四半期	16,121 (2.0%)	37,225 (△1.8%)	53,345 (△0.7%)
28 年 3 月期第 3 四半期	15,810 (△2.2%)	37,923 (△1.7%)	53,732 (△1.9%)

(注) パーセント表示は、対前年同期増減率

(注) 個々の数値の合計と合計欄の数値は、四捨五入の関係で一致しない場合があります。

＜平成29年3月期（平成28年度）業績予想＞

平成29年3月期通期の業績予想については、今般、最新の需給状況等を踏まえ、平成28年10月27日に公表いたしました予想数値から、各利益の見通しを修正いたしました。

経常利益は、円安の進行や原油C I F 価格の上昇による燃料費の増加などはあるものの、経費全般にわたる効率化によるコストの削減が見込まれることなどから、1,050億円程度（対前回予想比5.0%増）となる見通しです。

親会社株主に帰属する当期純利益については、700億円程度（対前回予想比4.5%増）となる見通しです。

＜平成29年3月期（平成28年度）通期業績予想＞

【連 結】

（単位：億円）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属する 当期純利益
前 回 発 表 予 想	19,200	1,280	1,000	670
今 回 発 表 予 想	19,200	1,320	1,050	700
(参考)平成28年3月期	20,955	1,897	1,526	973

【個 別】

（単位：億円）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当期純利益
前 回 発 表 予 想	17,300	1,030	800	580
今 回 発 表 予 想	17,300	1,050	830	600
(参考)平成28年3月期	18,688	1,566	1,199	799

＜主要諸元＞

項 目	今 回
販 売 電 力 量（億kWh）	743 程度
原 油 C I F 価 格（ドル/バーレル）	47 程度
為 替 レ ー ト（円/ドル）	109 程度
原子力設備利用率（%）	0.0

《平成29年3月期（平成28年度）期末配当予想》

当社は、配当につきましては、安定的な配当を行うことを基本に、当年度の業績や中長期的な収支見通しなどを総合的に勘案し決定することを基本的な方針としております。

原子力発電所の再稼働を巡る情勢が依然として不透明な状況にあることや、電力システム改革の進展による競争激化や電力需要の伸び悩みなどの事業環境の変化、また自然災害などの経営リスクがある中で、さらに事業を発展させていくためには、より強固な経営基盤を確立する必要があります。

このような中、今期の業績は、燃料費調整制度のタイムラグ影響が大きかった前年度を下回るものの、経費全般にわたる徹底した効率化に継続して取り組んだことなどから、一定の利益水準を確保することができる見通しであり、また、今後、新たに策定した「東北電力グループ中期経営方針（2017～2020年度）」のもと、東北電力グループが一体となって、さらなる企業価値の向上に努めていくこととしております。

こうした状況を総合的に勘案し、これまで未定としておりました期末の配当金につきましては、1株当たり20円とさせていただく予定といたしました。

なお、本件につきましては、平成29年6月開催予定の第93回定時株主総会の決議をもちまして、正式に決定、実施する予定であります。

以 上